

内閣府 原子力委員会 委員長 岡 芳明氏のご講演
『日本の原子力利用の課題と人材育成』に関連する参考文献リスト

- 岡 芳明氏より頂いた講演概要のキーワードの多くは、原子力委員会メールマガジンのNo240号とNo243号で確認することができます。なお、この2本は2014年からのメールマガジン「委員からひとこと」の集大成ですので、詳細は次頁をご確認ください。

【原子力白書】

- 原子力白書(平成28年版) 平成29年9月
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/hakusho/index.htm>

【今後の原子力利用に関して】

- 原子力利用に関する基本的考え方 平成28年12月1日
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/sitemap/bunya22.htm>
- 日本原子力学会 2017年秋の大会 平成29年9月13日
講演「原子力利用に関する基本的考え方」 岡委員長
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/kettei/170912.pdf>
- 日本原子力学会 2017年春の年会 平成29年3月27日
講演「今後の原子力利用」 岡委員長
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/kettei/170327.pdf>

【人材育成に関して】

- 原子力分野における人材育成について(見解) 平成30年2月27日
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/kettei/180227.pdf>
- 原子力分野における人材育成に関する議論のポイント平成29年12月19日
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/iinkai/teirei/siryo2017/siryo43/siryo3-1.pdf>
- 平成28年度「原子力人材育成ネットワーク」報告会 平成29年2月13日
講演「原子力人材育成:新展開を期待」 岡委員長
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/kettei/170214.pdf>
- 平成27年度「原子力人材育成ネットワーク」報告会(兼国際会議)平成28年2月10日
講演「原子力人材の確保・育成に関する今後の取組と期待」 岡委員長
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/kettei/160210.pdf>

【情報整備と発信のための取組に関して】

- 理解の深化 ~根拠に基づく情報体系の整備について~(見解) 平成28年12月1日
<http://www.aec.go.jp/jicst/NC/about/kettei/161201.pdf>

内閣府原子力委員会メールマガジン「委員からひとこと」に岡氏が執筆したバックナンバー

- ・ 2014年4月11日 [No148](#) ごあいさつ
- ・ 2014年5月30日 [No151](#) 国際的にリードする
- ・ 2014年7月11日 [No154](#) 改善のしくみ
- ・ 2014年8月29日 [No157](#) 日本の来し方、行く末
- ・ 2014年10月10日 [No160](#) 水とエネルギー
- ・ 2014年11月28日 [No163](#) エネルギーと安全保障
- ・ 2015年1月30日 [No167](#) 原子力の国民理解
- ・ 2015年3月13日 [No170](#) 政策に関する情報提供の課題
- ・ 2015年4月24日 [No173](#) 科学技術利用における未知の領域
- ・ 2015年6月12日 [No176](#) 再生可能エネルギーの利用と原子力
- ・ 2015年7月24日 [No.179](#) 原子力事故の精神的・社会的影響
- ・ 2015年9月4日 [No.181](#) 厚い知識体系を作り出しつつ、最善の知見を利用する
- ・ 2015年10月16日 [No.184](#) 大学教育と人材育成
- ・ 2015年11月27日 [No.187](#) 人材育成と継続教育
- ・ 2016年1月15日 [No.190](#) 安全性と日本人の長所・欠点
- ・ 2016年2月26日 [No.193](#) パラダイム変化と新しい原子力利用の仕組みの創出
- ・ 2016年3月11日 [No.194](#) 原子力委員会委員長談話
- ・ 2016年4月8日 [No.196](#) 日本の国民性の安全文化や原子力利用への影響
- ・ 2016年5月27日 [No.199](#) 根拠に基づく情報の作成と提供
- ・ 2016年7月8日 [No.202](#) 米国出張で感じたこと
- ・ 2016年9月9日 [No.206](#) 我が国の原子力利用に関する課題の解決策の例
- ・ 2016年10月28日 [No.209](#) 取り締まり型から予防型の安全確保への移行
- ・ 2016年12月9日 [No.212](#) 産業界、研究開発機関、大学の役割を踏まえた連携を
欧州委員会の第2第3世代原子炉プログラム: NUGENIA を参考に
- ・ 2017年2月10日 [No.215](#) 過酷事故の防止と影響低減に焦点をあてた安全の理解と
研究開発・人材育成
- ・ 2017年3月31日 [No.218](#) 新しい原子力政策への道: 国民負担と便益の視点
- ・ 2017年5月19日 [No.221](#) 地球温暖化問題と原子力
- ・ 2017年6月30日 [No.224](#) 原子力委員会の役割
- ・ 2017年8月18日 [No.227](#) スリーマイル島原子力発電所事故以降の米国の安全性と
経済性の向上
- ・ 2017年10月6日 [No230](#) 異論を述べる、共通要因故障、中立
- ・ 2017年11月17日 [No233](#) カザフスタン共和国の国立原子力研究センターと
セミパラチンスク核実験場跡地
- ・ 2018年1月19日 [No236](#) 国民や地元とのコミュニケーション: 英国の公衆対話・
公衆関与などから学ぶこと
- ・ 2018年3月16日 [No240](#) 原子力委員会の活動に際して考えたこと、考えている事
(その1)
- ・ 2018年4月27日号 [No243](#) 原子力委員会の活動に際して考えたこと、考えている事
(その2)

(平成30年5月11日現在) 以 上